

**Baxter**

高度管理医療機器*	
承認番号*	15700BZY01343000
JMDNコード*	70592000*

機械器具 7. 内臓機能代用器  
腹膜灌流用回路及び関連用具セット\*

CAPD システム  
(CAPD バッグディスコネクト)

再使用禁止

【警告】

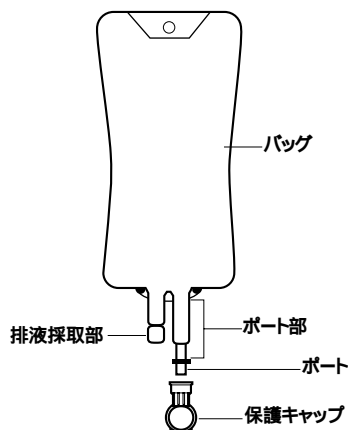
本品の接続部及び透析液が接する部分を汚染した場合は使用しないこと〔腹膜炎を発症することがある〕

【禁忌・禁止】

再使用禁止

【形状・構造及び原理等】\*

本品は透析液排液用バッグであり、接続チューブに接続し、排液に用いる器具です。



【使用目的】\*

慢性腎不全患者の連続携行式腹膜透析 (CAPD) 用器具

【操作方法又は使用方法等】\*

- ・開封前に包装に破れ、傷、汚れがなく、ポート部が保護キャップに覆われていることを確認して下さい。
- ・本品に変色、ヒビ、変形、劣化、破損があった時は使用しないで下さい。
- ・本品の接続操作は、清潔な環境下で無菌的操作により、行って下さい。

1. 接続チューブのクランプを閉じます。
2. 本品のバッグ部の保護キャップをとりストッパーでポート部をクランプし、接続チューブのスパイクをポートに挿入します。
3. ポートとスパイクがぴったり接続する様に強く、ひねりながら押し込みます。
4. 接続チューブのクランプを開けます。

5. ストッパーを外し、バッグに排液をいれます。
6. 接続チューブのクランプを閉じ、排液の入ったバッグもストッパーでポート部をクランプし、切り離します。
7. 接続チューブのスパイクにPAC-Xサイクラーセットスパイクディスコネクトキャップをかぶせます。
8. 使用した本品を捨てます。

排液採取の方法

1. 必要物品をそろえます。
2. 手を洗い、マスクをします。
3. 排液採取部の先端に消毒液（ポビドンヨード液）を載せ5分間放置します。針の挿入前に余分な消毒液を落とします。
4. 注射針を排液採取部に挿入し、排液を無菌的に採取します。

<使用方法に関連する使用上の注意>

1. 排液を流す前に接続チューブとの接続が完全である事を確認して下さい。
2. 本品にはポビドンヨード液以外の殺菌消毒剤は使用しないで下さい。本文書に記載されている方法以外でポビドンヨード液の使用はしないで下さい。
3. 本品はエチレンオキシドガス滅菌済みにつき、包装開封後、直ちに1回限りの使用とし、再滅菌、再使用しないで下さい。
4. 本品に排出された排液は腹腔内に再注入しないで下さい。

【使用上の注意】

重要な基本的注意

1. 汚染した可能性のある本品を接続した場合や本品の接続部から液漏れ、接続部からの抜けが発生した場合は、すみやかに医療機関に連絡して下さい。
2. 本品を当社以外の製品と接続した場合、当社では安全保証の責任を負いかねますので御了承下さい。

【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

貯蔵方法

室温にて保管して下さい。

【包装】

30セット/箱

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】\*

バクスター株式会社

〒104-6009 東京都中央区晴海一丁目8番10号

電話番号：03(6204)3700【ダイヤルイン】

03(6204)3730【留守番電話対応】

製造業者：バクスターヘルスケア社（米国）

Baxter Healthcare Corporation (United States of America)

製造販売元

バクスター株式会社

東京都中央区晴海一丁目8番10号

JLRDTR-SID007  
07-19-48-498